



平成19年10月29日

各位

会社名 リバーエレテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若尾 富士男
(JASDAQ・コード番号: 6666)
問合せ先 取締役総務本部長 大塩 久男
TEL 0551-22-1211

平成20年3月期中間（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想について、平成19年5月21日付当社「平成19年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期 業績予想の修正等

(1) 連結中間期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	4,682	497	491	296
今回修正 (B)	5,000	711	716	410
増減額 (B-A)	317	213	224	114
増減率	6.8%	43.0%	45.7%	38.7%
(ご参考) 前中間期実績 (平成19年3月期中間期)	4,302	376	380	222

(2) 個別中間期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	4,535	436	415	249
今回修正 (B)	4,694	562	554	315
増減額 (B-A)	159	125	138	65
増減率	3.5%	28.9%	33.3%	26.3%
(ご参考) 前中間期実績 (平成19年3月期中間期)	4,061	238	229	129

2. 修正理由

売上高につきましては、水晶製品において、無線モジュール、パソコン及び周辺機器向けなどの受注が期初計画よりも好調に推移いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、超小型水晶製品の収益性向上や一般管理費の節減等によりそれぞれ連結・個別ともに予想を上回る見込みであります。

中間純利益につきましては、経常利益の増加に加え、固定資産除却損の発生、税金計算の見直し等を加味した結果、連結・個別ともに前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる可能性があります。

以 上